

2026年度 第1回 日本臨床検査医学会 臨床検査専門医・管理医審議会 議事録

日時：2026年6月17日（水）16：00～17：00

開催方法：Zoom ミーティング

出席8名：

＜委員長、委員＞

柳原克紀（臨床検査専門医・管理医審議会 委員長）

上原由紀（受験・更新資格審査委員会 委員長）、

金子 誠（試験委員会および日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会 委員長）

越智小枝（臨床検査専門医認定試験実行委員会 委員長）

松下弘道（日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会 委員長）

山田俊幸（日本臨床検査専門医会 代表委員）

＜オブザーバー参加＞

松井啓隆（遺伝子関連検査精度管理医に関するアドホック委員会 委員長）

朝比奈彩（遺伝子関連検査精度管理医に関するアドホック委員会 担当委員）

欠席：なし

柳原克紀委員長より開会宣言の後、議事を進行した。

1. 受験・更新資格審査委員会

1) 2026/1/1 付学会臨床検査専門医更新申請について（金子誠 委員長）

2026年1月1日付学会専門医更新者で、2025年12月31日までの5年間に更新単位を満たしたが、更新手続きが遅れた1名から更新申請があった。ただ、3年間会費未納だったため退会扱いとなっていた。そのため今年も含め4年間の会費を納入いただき会員資格を復活したことが報告され、2026年1月1日に遡っての更新申請が承認された。

2) 2026/1/1 付名誉臨床検査専門医申請について（金子誠 委員長）

昨年、未提出だった2026年1月1日付日本臨床検査医学会臨床検査専門医更新対象者1名から名誉臨床検査専門医申請があり、60歳以上の時点で学会専門医を5回更新していることで資格要件は満たしているため、2026年1月1日に遡っての申請が承認された。

3) 2026/1/1 付臨床検査管理医更新保留申請について（上原由紀 委員長）

昨年、未提出だった2026年1月1日付臨床検査管理医更新対象者2名から、保留申請があったことが報告され、承認された。

4) 2026/1/1 付臨床検査管理医申請について（上原由紀 委員長）

昨年、未提出だった学会臨床検査専門医資格を有している方1名から、臨床検査管理医申請があったことが報告され、2026年1月1日に遡っての申請が承認された。

5) 第18回 臨床検査管理医 受験者 受験資格審査結果について（上原由紀 委員長）

2026年9月6日実施予定の第18回臨床検査管理医講習・認定試験受験申込者16名の資格要件の審査を行い、全員要件を満たしていることが報告され、承認された。

2. 日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会報告（松下弘道 委員長）

1) 第6回 日本専門医機構認定臨床検査専門医研修修了審査報告

第6回日本専門医機構認定臨床検査専門医認定試験について、2021年および2023年から研修開始の専攻医プログラム制5名、カリキュラム制11名より臨床検査専門医専門研修修了通知書、専門研修修了確認書、その他必要書類が提出された。6月10日に日本臨床検査医学会日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会で審査を実施した。

不備のあった再提出者を含めた12名の研修修了が確認され一次審査が終了したことが報告され、承認された。その他書類不備の4名については、書類提出後に確認し、それをもって承認とすることが了承された。なお、昨年不合格だった4名が再受験予定であり合計20名が受験する。

3. 第6回機構 臨床検査専門医認定試験 試験実行委員会報告（越智小枝 試験実行委員会 委員長）

第6回日本専門医機構認定臨床検査専門医認定試験は2026年8月9日（日）、東京慈恵会医科大学で実施予定であること、2025年2月2日（月）、5月11日（月）に、試験委員会・試験実行委員会合同会議を開催して、活動方針、出題方針、各分野の試験問題作成の進捗状況と出題内容概要、今後の日程について情報共有して、7月上旬に、試験会場で現地視察を行うとともに試験問題の確定予定である。8月9日（日）は試験終了後に採点をし、試験の1~2週間後に合否判定会議、反省会をWebにて開催予定であること、また、試験問題の書式統一ルールを検討したことが報告された。

4. 第18回臨床検査管理医講習・認定試験 試験実行委員会報告（金子誠 管理医試験 実行委員長）

第18回臨床検査管理医講習・認定試験は、2026年9月6日（日）に、三井記念病院において実施予定であること、当日のプログラム、そして、講師に関して、「臨床検査医学総論(検体採取、基準範囲、検査の効率、検査の精度ほか)」は山田俊幸先生から大西宏明先生に、「臨床検査の外部精度保証と各種認定事業」は三宅一徳先生から小飼貴彦先生に、「臨床検査部門（登録衛生検査所を含む）の責任医師に求められるもの~臨床検査技師との協業には何が必要か。」は木村聡先生からゞ谷直人先生にそれぞれ交代することが報告された。

5. 日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会/日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会報告（松下弘道 研修プログラム認定委員長、金子誠 更新資格審査委員長）

2026年6月10日（水）に、両委員会を開催して次項について検討したことが報告された。

1) 日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会

- ・2021年、2023年研修開始の専攻医で2026年研修修了の16名の研修修了書類の審査を行い6名は問題なし、問題のあった専攻医10名については、再提出書類を再審査し4名を除いては研修修了を承認した。
- ・専門研修プログラム名称について、日本専門医機構より、施設名、領域名が明確となるよう設定するよう要請があった。9施設についてはこのルールに従い検討依頼をした。
- ・統括責任者側の専門研修プログラム申請書の作成マニュアル、委員の審査マニュアルを作成することについて検討した。

2) 日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会

臨床検査専門医更新基準（日本専門医機構2023/07/21承認）の下記内容の改定について検討した。

- ・更新試験について、専門医試験の過去問を使用し、オンラインで繰り返し回答し合格できるものを作る。困難であれば、印刷を配布して実施する
- ・共通講習Bの受講単位数が他学会に比較して負担大きいのが、受講する方針とする。更新時に取得できていない場合は専門医機構のe-learningを利用いただく。
- ・更新延長の表現は機構の定義に合わせ、活動休止（特別な理由あり）、更新猶予（単位取得のため）とする。

6. 遺伝子関連検査制度管理医制度について（遺伝子検査認定医・専門医に関するアドホック委員会：松井啓隆 委員長、朝比奈彩 担当委員）

遺伝子関連検査精度管理医制度について事項の報告があった。

- ・遺伝子関連検査精度管理医取得のために受講するe-learningコンテンツについて、今年度は感染症領域のコンテンツを4つ追加し、合計15コンテンツとする。
- ・2026年度費用は、追加コンテンツ1万円×4+α(決済人数に応じた手数料、消費税等)+システム維持費用となる予定である。
- ・今後の予定
 - 4月：動画の作成、確認問題（案）の作成
 - 5-6月頃：委員へ確認問題（案）の確認・修正依頼
 - 7月頃：確認問題の修正、動画・確認問題のアップロード
 - 8月頃：2026年度新コンテンツのリリース
 - 10-12月：臨床検査専門医更新申請、日本専門医機構による一次審査
 - 2-3月頃：遺伝子関連検査精度管理医の申請（一次審査承認者へ学会事務局から案内、必要書類を申

請期間（約 2 週間）内に提出）

4 月頃：審査を経て認定証送付

- ・動画コンテンツについて、最新の情報に基づく e-learning 環境の整備が望まれるため、第 73 回臨床検査医学会学術集会での対応を検討する。

7. その他（柳原克紀委員長）

・2026 年度 臨床検査専門医・管理医 審議会日程予定

2026 年度臨床検査専門医・管理医審議会の日程については、2026 年 9 月、12 月、2027 年 2 月あるいは 3 月、4 月に開催予定であるが候補日時を検討し調整することとなった。

閉会

2026 年度第 1 回臨床検査専門医・管理医審議会閉会の挨拶があり閉会された。